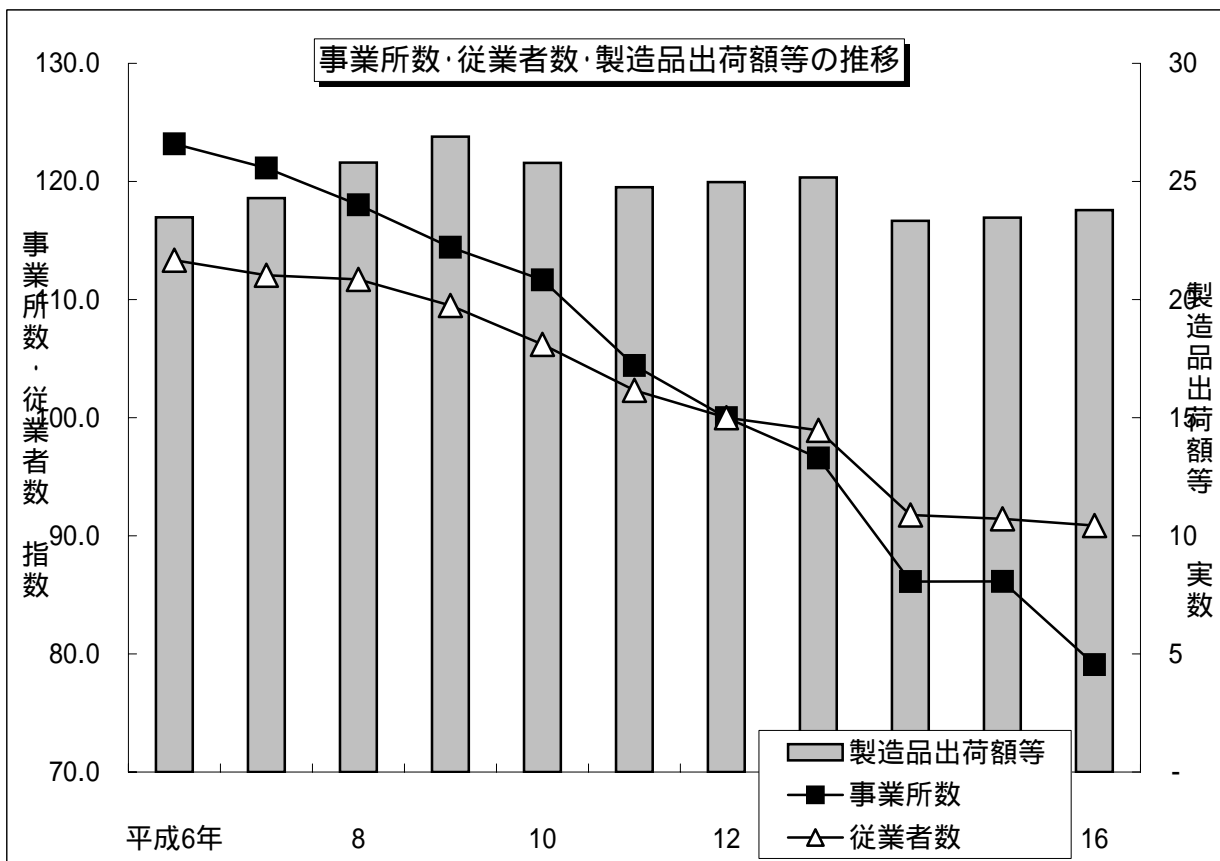


「石川県の工業」 - 平成16年工業統計調査結果報告書 - の概要

平成16年12月31日現在で実施した工業統計調査結果(従業者4人以上の事業所)については、昨年10月7日に速報を公表しましたが、このたび、追加提出された調査票を集計に加え、産業別、市町村別の統計表を追加した「石川県の工業」をまとめました。

事業所数は3,891事業所となり、前年に比べ347(8.2%)の減少となった。従業者数は96,196人となり、同596人(0.6%)の減少となった。従業者数はこれで13年連続の減少となった。製造品出荷額等は2兆3,785億円となり、同315億円(1.3%)の増加となった。付加価値額は8,693億円となり、同189億円(2.1%)の減少となった。

事業所数	3,891 事業所	(前年比	8.2%減)
従業者数	96,196 人	(同	0.6%減)
製造品出荷額等	2兆3,785 億円	(同	1.3%増)
付加価値額	8,693 億円	(同	2.1%減)



事業所数

事業所数は2年ぶりに前年を下回る

平成16年12月31日現在の事業所数は3,891事業所となり、前年に比べ347事業所（8.2%）減少した。

産業別では20産業で減少

産業別にみると、構成比の大きいもので繊維工業が128事業所（14.9%）減、一般機械で24事業所（3.9%）減少するなど、24産業中20産業で減少した。

従業者数

従業者数は13年連続で前年を下回る

平成16年12月31日現在の従業者数は96,196人となり、前年に比べ596人（0.6%）減少した。これで、対前年比では13年連続の減少となった。

産業別では15産業で減少

産業別にみると、構成比の大きい一般機械が713人（3.8%）増、食料品が120人（1.0%）増となったが、繊維工業で653人（5.6%）減少するなど15産業で減少した。

製造品出荷額等

製造品出荷額等は、2年連続で前年を上回る

平成16年中の製造品出荷額等は2兆3,785億円となり、前年に比べ315億円（1.3%）増加し、これで2年連続の増加となった。

産業別では11産業で増加

産業別にみると、構成比の大きい一般機械が556億円（11.0%）増、輸送機械が126億円（16.5%）増となったが、電子部品が399億円（14.5%）減少するなど13産業で減少した。

付加価値額

付加価値額は前年を下回る

平成16年中の付加価値額は8,693億円となり、前年に比べ189億円（2.1%）減少し、3年連続で前年を下回った。

産業別では13産業で増加

産業別にみると、一般機械が131億円（7.2%）増、輸送機械が55億円（22.8%）増となったものの、情報通信で215億円（33.8%）減など11産業で減少した。